



バックナンバーがPDFファイルでご覧いただけます。



県外から1ターンでやってきた歴史大好きな戸山ミナちゃんと生粋の米子っ子平山ジローくん。二人は同じ中学校に通う同級生です。米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしいかるちゃんといっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今年のキーワードは「山」！地域の至宝米子城（城山）と大山のコラボです。

かるちゃん：今年も「新年明けまして米子城！」からのスタートだね。

ジローくん：すごい人出だったよ。今年は伯耆国「大山開山1300年祭」や「第3回山の日記念全国大会 in 鳥取」の年でもあり、大山からの初日の出を米子城で迎えるという、山々コラボで一段と盛り上がったね。ドローンでの記念撮影もよかったな。

ミナちゃん：山頂の東屋では、いつものようによなご城山勝手連の皆さんが甘酒を振る舞っておられたわね。おいしくいただいたわ。

かるちゃん：このイベントも3回目となって定着しつつあるという感じがするね。今回、個々に登って来られた方も含め皆さんの意識の中で、地域の宝である米子城（城山）と大山がつながったのではないかな。

ミナちゃん：市内他地域や松江市、南部町、大山町などの大山ゆかりの地から初日の出を拝もうという企画も同時開催されていたわね。

ジローくん：厚い雲の隙間からお日様が現れた瞬間、神々しいものを感じたよ。こんな風景が身近にある米子のすばらしさを改めて実感したな。

かるちゃん：まさに地域の皆さんに愛され、皆さんが誇れる存在だね。

ミナちゃん：そして天守でのもう一つのイベント「米子城 魅せる！写真撮影会」も、まだ暗いうちからやっていたのよね。

ジローくん：明け方の夜景を狙ったんだ。夜と朝の境目の風景はとてもきれいだからね。日の出の写真とあわせて、いいのが撮れたよ。

ミナちゃん：米子市写真家協会の方にアドバイスをいただいたおかげね。

かるちゃん：写真や映像で米子城と城下町の魅力を発信していくといいね。

ジローくん：12月に開催された「米子城 魅せる！ワークショップ（城下町編）」でも、城下町を歩きながらその魅力を探り、活用策などについて話し合ったよ。

かるちゃん：下町とも呼ばれている城下町のエリアでは、昔の町割りや小路の痕跡が多く見られ往時を知ることができるんだけど、それだけではなくて、近世から近代、現代へとつながる米子の歴史が重層的に存在しているってところも大きな魅力だというのがよくわかったね。

ミナちゃん：そういう部分ももっと勉強してアピールしていきたいわ。

かるちゃん：今年は城跡に加えて城下町、そして大山に注目だね！



2018 新年明けまして米子城！



米子城 魅せる！ワークショップ（城下町編）

「米子城 魅せる！プロジェクト」×伯耆国「大山開山1300年祭」×「第3回山の日記念全国大会 in 鳥取」＝山々コラボ計画。今年は「山」が熱い！次回もお楽しみに！（米子市教育委員会 文化課）